

感染症対策の基本

～手洗い・ガウン着脱の再確認～

令和6年
日時 11月26日(火)
14時～15時30分

会場 佐渡市軽費老人ホーム
ときわ荘

講師: 佐渡市立両津病院 三好保健師・増野看護師



講話 「感染症の基本的な考え方や対応について」

1 手袋・ガウンの着脱

<デモ> ガウン着用し、ウイルスに見立てた絵具を塗ります



<実践>



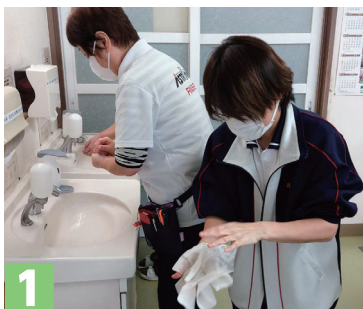
1 ウイルスに見立てた絵具を塗ります



2～5 絵具に触れないようにしてガウンを脱ぎます。絵具を意識して、いつもより慎重に脱いでいます



2 手洗い実習



1 汚れ(蛍光塗料)を手に塗り込みます



2 手のしわ・指の間をしっかりと洗います



3 各自ブラックライトで汚れを確認します



手洗い→ブラックライトで汚れを確認。きれいに洗っていました。



Point

うがいの効果

感染予防の「エビデンス」が認められているのは「手洗い」であり、「うがい」についてはエビデンスがない。

- そのため、うがいによる感染予防の効果は薄い。
- 現在毎日、利用者が同じ洗面所でうがいを実施している。
- 洗面所周辺への飛び散りによる汚染が認められるが、定期的な清掃はない。

感染対策の基本

施設内での「職員間の情報共有」が重要である。感染対策のルールを共有すること。

- 利用者への対策、職員への対策など、皆がルールを理解し、守れることで施設内感染が予防され、拡大を防ぐ。